

あまがさきの緑のまちづくり

ひと咲き まち咲き あまがさき



住宅地、学校、公園、河川・運河などの身近な緑を、
私たちの手でまちづくりに活かしてみませんか？

「近くの公園で楽しいイベントができないかな」

「みんなで花づくりをしながら地域で交流ができないかな」・・・

緑と関わってみたら、私たちのまちはもっと輝くかもしれません。

みんなが主役！ 緑のまちづくり

関わる

多様な主体が関わり、 みんなで緑のまちづくりを進めましょう

自宅や事業所などで植物を育てたり、気軽なイベントに参加してみませんか。
もっとやってみたいと思ったら、周りの人にも声をかけて、協力して活動を広げてみましょう。

《1-1》 緑に関わる機会を増やします

ちょっと時間のある日には、気軽に参加できそうな緑のまちづくりに参加してみませんか？



《1-2》 多様な主体の育成・連携を進めます

いろいろな人と集まって自分たちができることを考えてみると、どんどん取り組みが広がりそうですね。



活かす

暮らしや様々な活動、まちづくりに緑を活かしましょう

身近にある緑はまちづくりの資源です。まちの緑をまちづくりの様々な活動の場として活用してみましょう。そして、多くの人にその取り組みを伝えていきましょう。

《2-1》 様々な活動の場として 緑を活用します



子どもたちと地域の交流の場となっています。

まちの魅力が多くの人に伝わるいいな。

活動団体が連携して行っているイベントの様子
(西武庫公園)

《2-2》 まちの魅力となる 緑の情報を発信します



NPO 法人が発行している環境情報誌

守り
育てる

まちの緑を守り育て、次世代へ引き継ぎましょう

まちの緑は、私たちの暮らしに様々な恩恵を与えてくれます。

市内に残る貴重な緑を、まちの財産として守り育て、安心・安全な暮らしを目指しましょう。

《3-1》緑で豊かなまちの 環境や文化を育みます

地域の自然を守る取り組みが、まちづくりに
まで広がっています。



ボランティアによる佐璞丘の保全活動の様子

《3-2》緑でまちの安心や安全を高めます

日ごろから地域の公園を利用していると、いざ
という時もすぐに避難できるね。



工夫して
つくる

工夫して新たな緑づくりを進めましょう

多くの人の目を楽しませる魅力的な緑づくりをしてみましょう。

また、自宅の軒先やベランダ、壁面などで工夫して身近な緑を増やしていきましょう。

《4-1》人の目をひきつける 緑づくりを進めます



多くの人の目を楽しませるコスモス園
(武庫川河川敷)

毎年、市外からもたく
さんの人が訪れます。

小さな空間でも、みんな
で取り組めば地域のま
とまった緑になります。



住宅地における緑づくり (市内)

地域から広げよう！ 緑のまちづくり

阪急沿線地域

「豊かな自然環境を育み、暮らしにうるおいを与える緑」

守り育てる
ホテルが生息する水路をはじめ、生き物の住みかとなる緑を保全しましょう

工実してつくる
駅前などの多くの人の目に触れる場所やその周辺では、効果的な緑づくりを進めましょう

活かす
水路と一体となったまちなみの景観づくりなど、地域の資源を緑のまちづくりに活かしましょう

JR・阪神沿線地域

「歴史とにぎわいと下町の風情を感じる緑」

守り育てる
まとまりのある農地の保全と活用を努めましょう

工実してつくる
駅前などの多くの人の目に触れる場所やその周辺では、効果的な緑づくりを進めましょう

工実してつくる
住宅や事業所、工場などで、身近な緑づくりを進めましょう

臨海地域

「人の交流を生み、産業と共生する環境創造の緑」

活かす
運河や河川を活用した、魅力あるまちづくりに取り組んでみましょう

活かす
工場での緑づくりや運河の活用などにより、南北の地域間の交流を促進しましょう

守り育てる
尼崎の森中央緑地、運河沿い、事業所内の緑づくりなどにより、生態系を保全・回復しましょう



工実してつくる **守り育てる**
低層住宅地をはじめとする住宅地では、周辺景観と調和した緑づくりを進めましょう
・住民主体の活動を通じて緑を保全・育成しましょう

開拓
公園で行われる緑づくりの講習会やイベントに参加してみましょう

守り育てる
まとまりのある農地の保全と活用を努めましょう

工実してつくる
幹線道路や鉄道沿線周辺では、景観に配慮した緑量を感じられる緑づくりを進めましょう

活かす **開拓**
駅前などの公費をまちの賑わいにつながる活動の場や情報発信の場として活用しましょう
・公園で行われる緑づくりの講習会やイベントに参加してみましょう



工実してつくる
幹線道路や鉄道沿線周辺では、景観に配慮した緑量を感じられる緑づくりを進めましょう



工実してつくる
臨海地域ならではの運河や高速道路からの景観にも配慮した、沿道緑化や産業緑化、屋上緑化を進めましょう



工実してつくる
工場での空き地や利用されていない土地などで、身近な緑づくりを進めましょう



凡例

	緑の拠点 (環境保全)		緑の軸 (水辺)		尼っ子リン・ロード		都市公園		住居系用途地域
	緑の拠点 (景観形成)		地域の緑の軸 (水辺)		まとまりのある農地		生産緑地		商業系用途地域
	緑の拠点 (文化・レクリエーション)		緑の軸 (沿線)		歴史的景観を備えた地域		保護樹林 (集団)		工業系用途地域
	緑の拠点 (防災)		地域の緑の軸 (沿線)		低層住宅地				

緑の基本計画とは？

「尼崎市緑の基本計画」は、「都市緑地法」に定められた都市における緑のまちづくりに関する総合的な計画であり、緑のもつ様々な機能や役割を踏まえ、市民・事業者・行政が一体となって、緑を保全したり、緑づくりを進めるために、目標や取り組みなどを定める計画です。

本計画では、本市の目指すべき将来の姿である4つの「ありたいまち」に即した緑のイメージを「緑の将来像」とし、「緑を通じてまちの満足度を高める」ことを目標としています。

■ 計画の枠組み

計画期間	平成 26 年度(2014 年度)～平成 35 年度(2023 年度)【10 年間】
目標年次	平成 35 年度(2023 年度)

■ 緑の将来像

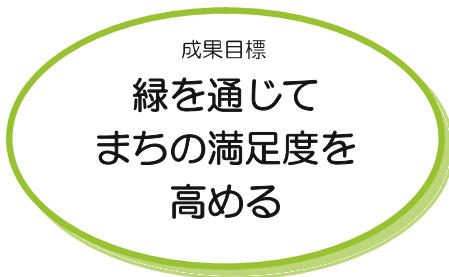
- 「人が育ち、互いに支えあうまち」の緑
- 「健康、安全・安心を実感できるまち」の緑
- 「地域の資源を活かし、活力が生まれるまち」の緑
- 「次の世代に、よりよい明日をつないでいくまち」の緑



[計画のキャッチフレーズ]

水とみどり そして 人が輝くまち あまがさき

■ 計画の目標



◆ 指標：市民アンケート「緑に対する満足度」

現状（平成24年度調査時）： 40ポイント※

将来（平成35年度）： 上昇させる

※有効回答者（711人）のうち、満足（19人）を100pt、やや満足（66人）を75pt、普通（316人）を50pt、やや不満（234人）を25pt、不満（76人）を0ptとして、加重平均した値



さらに詳しく知りたい方は、市のホームページをご覧ください

http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/si_kangae/si_keikaku/26668/index.html

（発行・お問い合わせ先）

尼崎市都市整備局 土木部 公園計画推進担当

〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館6階

電話番号 06-6489-6530 ファックス 06-6481-6020

Eメール ama-kouen@city.amagasaki.hyogo.jp